

2017年3月30日

各位

DCI パートナーズ株式会社

創薬バイオベンチャー「日本抗体医薬株式会社」設立のお知らせ

国内最大級のバイオ専門ファンドである「大和日台バイオベンチャー投資事業有限責任組合」（総額 116 億円。以下「本ファンド」）を運営する大和証券グループの DCI パートナーズ株式会社（親会社 大和企業投資株式会社）は、このたび、順天堂大学医学部病理・腫瘍学講座の松岡周二博士がハイブリドーマを樹立し、理化学研究所の研究グループが抗体の標的分子を同定した「悪性リンパ腫治療抗体」の研究開発を促進することを目的に、本ファンド主導で日本抗体医薬株式会社（以下「新会社」）を設立するとともに、新会社と順天堂大学および理化学研究所との間でライセンス契約（実施許諾契約）を締結しましたことを、お知らせいたします。

記

1. 趣旨

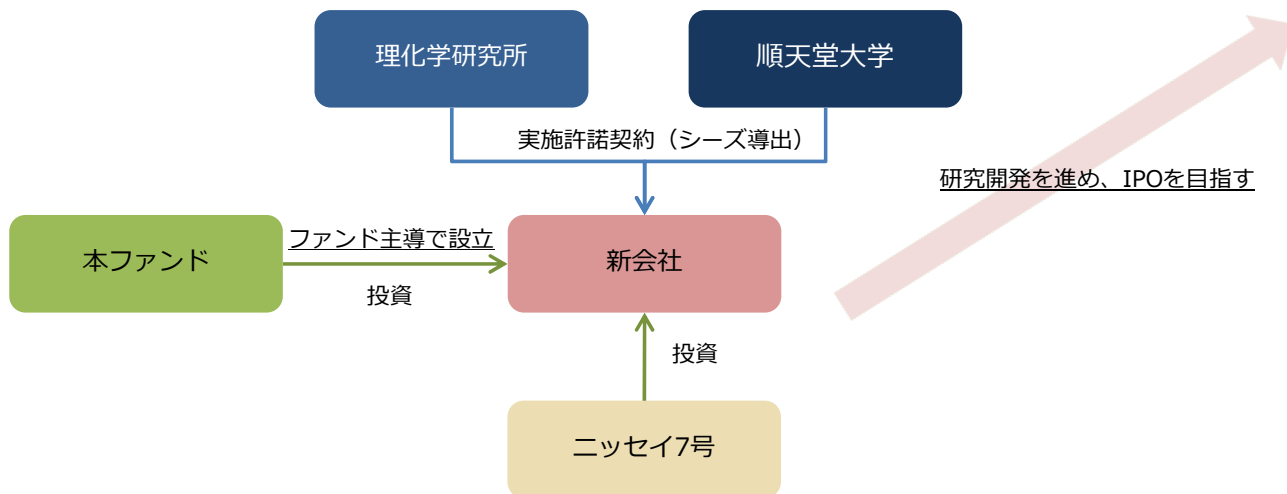
本抗体は、順天堂大学病理腫瘍学講座と理化学研究所の統合生命医科学研究センター及び創薬・医療技術基盤プログラムの研究成果に基づくものです。本抗体の主な特長である、①免疫細胞や補体を必要とせず直接がん細胞を破壊すること、②本抗体に対する耐性株は出現しにくいこと、③他の抗がん剤への耐性株が出現し治療抵抗性を得た再発がんにも高い効果が期待できることから、今までの抗がん剤や分子標的薬では治療が出来なかった、悪性リンパ腫や成人 T 細胞白血病の患者さんや再発した患者さんに対して、新たな治療薬を提供できる可能性があります。

本ファンドは、日本と台湾の創薬分野を中心とした未上場のバイオベンチャーへ投資を行うベンチャー投資ファンドです。既に起業されているバイオベンチャーへの投資に加えて、ファンド主導でベンチャー設立を行う投資（ベンチャークリエーション投資）も積極的に取り組んでおりますが、新会社は日本国内で第一号のベンチャークリエーション投資となります。

新会社は、本ファンド及びニッセイ・キャピタル株式会社が運営するニッセイ・キャピタル 7 号投資事業有限責任組合（以下「ニッセイ 7 号」）との間で 10 億円規模の出資を受ける契約を締結しております。また、研究開発資金の提供のみならず、医薬品開発・ライセンス戦略・薬事戦略・事業開発等の知見を有する経験豊富な外部専門家と連携等を通じて、新会社の研究開発を促進させるべく、積極的なハンズオン支援を行なってまいります。

本ファンドでは、引き続き魅力的なシーズの発掘を行なうとともに、本ファンドの投資活動が、日台の健康医療産業、医薬産業の発展に貢献できるよう、取組んでまいります。

2. スキーム概要



(本ファンドの概要)

名称	大和日台バイオベンチャー投資事業有限責任組合
設立日	2015年1月15日
出資約束総額	116億円
無限責任組合員（GP）	DCI パートナーズ株式会社
主な有限責任組合員	独立行政法人中小企業基盤整備機構 行政院国家発展基金（台湾）

(DCI パートナーズの概要)

名称	DCI パートナーズ株式会社
設立日	2014年5月20日
資本金	50百万円
本社	東京都千代田区丸の内1丁目9番1号
株主	大和企業投資株式会社（100%）
代表取締役社長	成田 宏紀

3. 本件に関するお問合せ先

DCI パートナーズ株式会社：成田・児玉・横田（03-5555-6336）

以上